

1. 研究課題名

診療記録に基づく乳腺炎の経過とケアの実態

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、乳腺炎の重症度の評価、観察所見、実施したケア、医師との連携、ケアの継続等の実態に関連する医療技術評価提案書等の資料とすることを目的としています。研究期間は承認日から2026年3月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2024年4月から2025年3月の間に、乳腺炎で授乳サポート外来を受診された方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、乳腺炎重症度評価、観察所見などで、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

本研究は多機関共同研究（研究代表者：重松環奈 所属：周産期外来）であり、当センター（院長 中島淳）は日本赤十字看護大学（研究代表者：井村真澄）に、診療記録から得られた情報を提供します。その際、個人を識別できる情報は削除いたします。提供を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 【周産期外来】重松環奈（研究責任者）

日本赤十字看護大学 【大学院国際保健助産学特任教授】井村真澄（研究代表者）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22

TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604

担当: 【周産期外来】 重松環奈